

ICTを活用したスマート農業の推進に向けた実証実験を実施します。

～栽培環境測定システム「e-kakashi」の導入～

千葉市では、スマート農業を推進するため、PSソリューションズ株式会社と協定を締結し、「e-kakashi」の提供を受け、ICTを活用した、栽培環境測定システムの実証実験を実施しますのでお知らせします。

1 目的

農業生産の現場では、農業者の高齢化や後継者不足により担い手が不足しており、農作業における省力化や、新規就農者への栽培技術力の継承等が課題となっている。

そこで、企業と連携し、ICTを活用した栽培環境測定システムの実証実験を行い、栽培データや栽培環境管理のノウハウを生産者へ提供することで、生産性の向上や省力化を図る。

2 経緯

平成30年4月、PSソリューションズ株式会社より、携帯電話回線を利用して観測データの収集・分析・利用が可能な「e-kakashi」の提供の申し出があったことから、実証実験を行うこととした。

3 協定の締結について

(1) 協定締結先

PSソリューションズ株式会社 代表取締役社長 もり しゅんじ 森 俊二

(2) 締結日

平成30年10月19日（金）

(3) 締結期間

締結日から2019年7月31日まで

(4) 主な内容

- ア 市農政センターへの「e-kakashi」の無償提供
- イ 実証実験で得られた栽培環境データの市内生産者への情報提供
- ウ PSソリューションズが開催する生産者や関係者などを対象とした現地見学会への協力など

4 実証実験について

(1) 内容

生産性の向上を目的に、測定データ（温湿度、日射量、地温、土壌水分量など）を携帯電話回線によりクラウドに蓄積、分析の上、収穫適期や病虫害発生環境リスクを市担当者や市内生産者などのスマートフォン・パソコンへ通知する。

(2) 「e-kakashi」について

ほ場の環境データや生育データを収集し、植物科学の知見を備えた AI が分析した結果を「栽培ナビゲーション」の形でフィードバックするサービス。共有も可能で、栽培指導や農作業の品質管理・効率化を実現する。

(3) 設置場所

千葉市農政センター（若葉区野呂町714-3）内の栽培温室
イチゴ栽培温室1棟（10月19日（金）から運用開始）
トマト栽培温室1棟（12月中旬から運用開始予定）

5 成果の活用

(1) 実験中

測定データのモニタリング（市内生産者も確認可）

(2) 実験後

栽培データや栽培環境管理のノウハウを営農指導や栽培講習会などを通じて市内生産者へ提供

6 お問い合わせ先

(1) 実証実験について

千葉市経済農政局農政部農政センター農業生産振興課 電話043-228-6276

(2) 「e-kakashi」について

PSソリューションズ株式会社 広報 電話090-6657-6136

MAIL : PSSolGRP-pr@g.softbank.co.jp

<参考>

1 PSソリューションズ株式会社について

(1) 会社名

PSソリューションズ株式会社

(2) 本社

〒105-7104 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター4F

(3) 事業内容

ITソリューション事業、ITアウトソーシング事業、海外マーケティング事業

2 取り組み実績

栽培環境測定システムを活用した実証実験は、ほかに平成30年1月にNTT東日本株式会社と協定を締結し、光回線を利用した「e-センシング For アグリ」2台の提供（無償）を受け、現在、イチゴ栽培温室で温度、湿度ほか2項目のデータを自動収集する実証実験を実施中

（期間 2018年1月4日から2019年6月30日まで）